

文化・教養	(一社)ビューティフルエージング協会寄付講座 人生100年時代を考える 8月 「資産運用の基礎—税制優遇制度の賢い活用術」	A205 XX00
-------	---------------------------------------------------------------------	--------------

講座趣旨	講座開催概要	
<p>わが国は世界に例をみない急激な少子高齢化がすすんでおり、社会の在り方を抜本的に見直す時期にきています。人生100年時代の社会で、充実し安心して生活するためには、若いうちから学び、働き、人生設計を考えることが大切です。そのためには、国や企業に依存する（公助）だけでなく、地域での助け合い（共助）、自助努力（自助）が重要になっています。ビューティフルな人生を送るためには、自らを育てる“育自”が必要なのです。本講座では、高齢者から若い世代の方々へ「学び方」「働き方」「生き方」を考えていただく機会を提供していきます。</p>	日 程	2020年8月26日 水曜日
	時 間	午後3時～4時30分
	定 員	20人（先着制）
	回 数	1回
	受講料	無料
	教 材	レジュメ資料 ほか
	難易度	★☆☆
	会 場	三鷹ネットワーク大学
	申 込	申込不要 当日同大学へ

8月26日	<b>「資産運用の基礎—税制優遇制度の賢い活用術」</b> <b>～資産形成の基本と老後の取り崩し方を解説～</b>
	<p>昨年6月に公表された金融庁のレポート「高齢社会における資産形成・管理」（金融審議会市場ワーキング・グループ報告書）は、老後資金として公的年金以外に2000万円が必要とのマスコミ報道により、大きな反響を呼び起こしました。</p> <p>これを契機として、自助努力として資産形成を進める機運が高まってきており、預貯金の貯蓄だけでなく、投資信託等への資産運用を始める方が増えてきています。</p> <p>資産運用を行う上では企業型DC、iDeCo、一般NISA、つみたてNISA等の税制優遇制度をいかに上手に活用するかで最終的な利回りに大きな差がでることから、資産形成の基本的な考え方、税制優遇制度の賢い活用術について解説します。</p> <p>今回の講座では、ファイナンシャル・プランナーが資産形成に加えて、老後を迎えたときの資産の取り崩し方も解説し、一緒に考えていきます。</p>

講師からのメッセージ（敬称略）
<p><b>荒武 誠（あらたけ まこと） エムエムウェイ合同会社 顧問 ファイナンシャル・プランナー(CFP)</b></p> <p>大手銀行の市場部門に18年以上にわたり所属し、為替資金やデリバティブ等のディーリング業務を経験。2014年一般NISA導入後、個人での資産運用を本格的に開始。企業型DC、iDeCo、一般NISA、つみたてNISAで実際に運用した実績がある。16年11月にファイナンシャル・プランナー（AFP）の資格を取得、18年6月にファイナンシャル・プランナー(CFP)認定者として登録、現在は金融資産運用を専門分野として、金融リテラシーの普及活動を実施中。</p> <p>保有資格：ファイナンシャル・プランナー(CFP)、ライフデザイン・アドバイザー、シニアライフ・相続アドバイザー</p>